



第2四半期決算説明会 -2009年3月期-

2008年10月28日

日本電産サーボ株式会社

(証券コード:6585)

<http://www.nidec-servo.com/>

-注意事項-

本プレゼンテーション及び引き続き行われる質疑応答の際の回答には、将来に関する見通し、期待、判断、計画あるいは戦略が含まれています。この将来予測に基づく記載や発言は、為替変動、製品に対する需要変動、各種モータの開発・生産能力、関係会社の業績及びその他のリスクや不確定要素を含みます。本プレゼンテーション及び引き続き行われる質疑応答の際の回答に含まれる全ての将来的予測に基づく記載や発言は、プレゼンテーションの日に入手可能な情報に基づいており、私達は、このような将来予測に基づく記載や発言を更新する義務を負いません。また、この記載や発言は将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が私達の現在の期待とは実体的に異なる場合があります。このような違いには多数の要素が原因となり得ます。

■2008年度第2四半期決算のポイント

▲業績

- 世界環境の激変により通期見通し(売上・利益)を下方修正するも、収益は高レベルを維持・更新

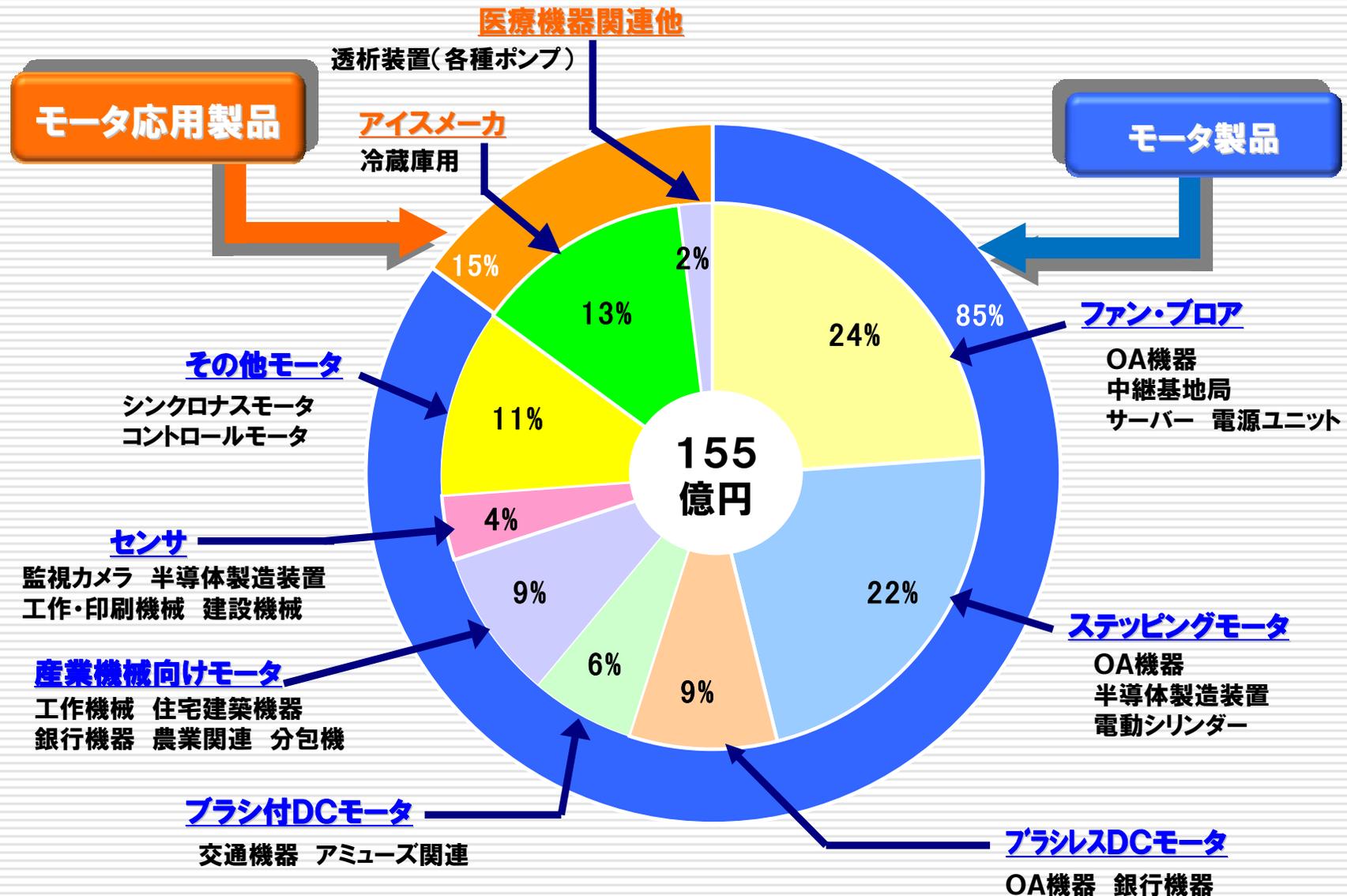
▲体制

- 日本電産流マネジメントの定着により、強固な体制作り進む
- 3Q6S活動・事業所制・コスト改善が着実にトレンド入り
- フォーカスを定めたスリー新活動・新製品連続投入が加速
- 世界的な構造不況に立ち向かう体制に変身中

▲増配

- 第2四半期末配当5円実施。期末配当5円で10円予定

■事業区分別売上構成(08年4-9月)

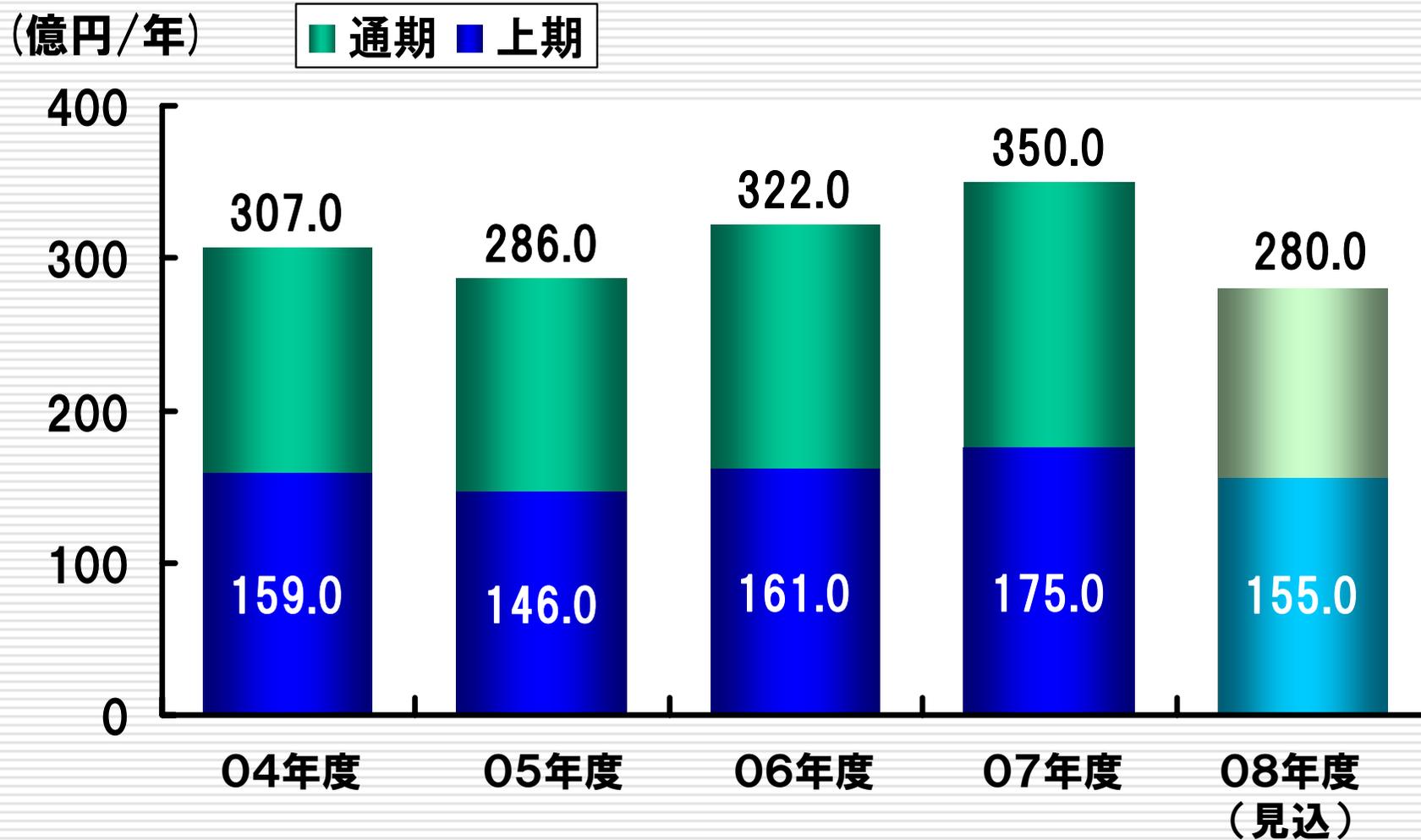


■ 連結決算業績

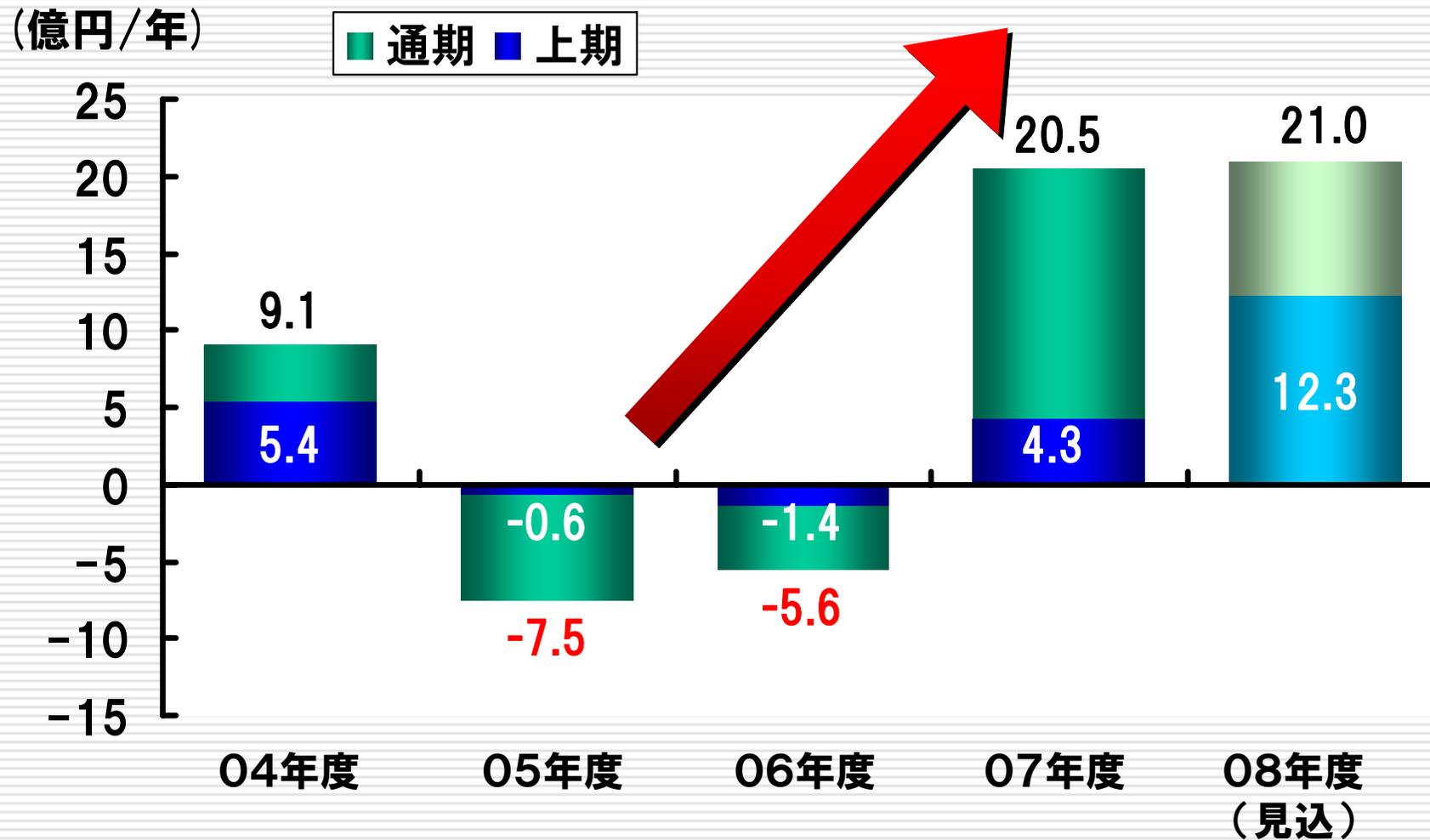
(単位：億円)

	07年度 中間(1・2Q)	08年度 中間(1・2Q)	前年比 (%)	08年度 通期見込
売上高	174.9	154.7	△11.5	280.0
営業利益	4.3	12.3	188.2	21.0
利益率	2.4 %	7.9 %	—	7.5 %
経常利益	4.0	13.2	230.1	21.0
当期純利益	3.6	10.1	182.1	17.0
一株利益(円)	10.03	28.33	182.5	47.83
対米ドル為替レート				
平均…	119.33円	106.11円		100.00円
期末…	115.43円	103.57円		

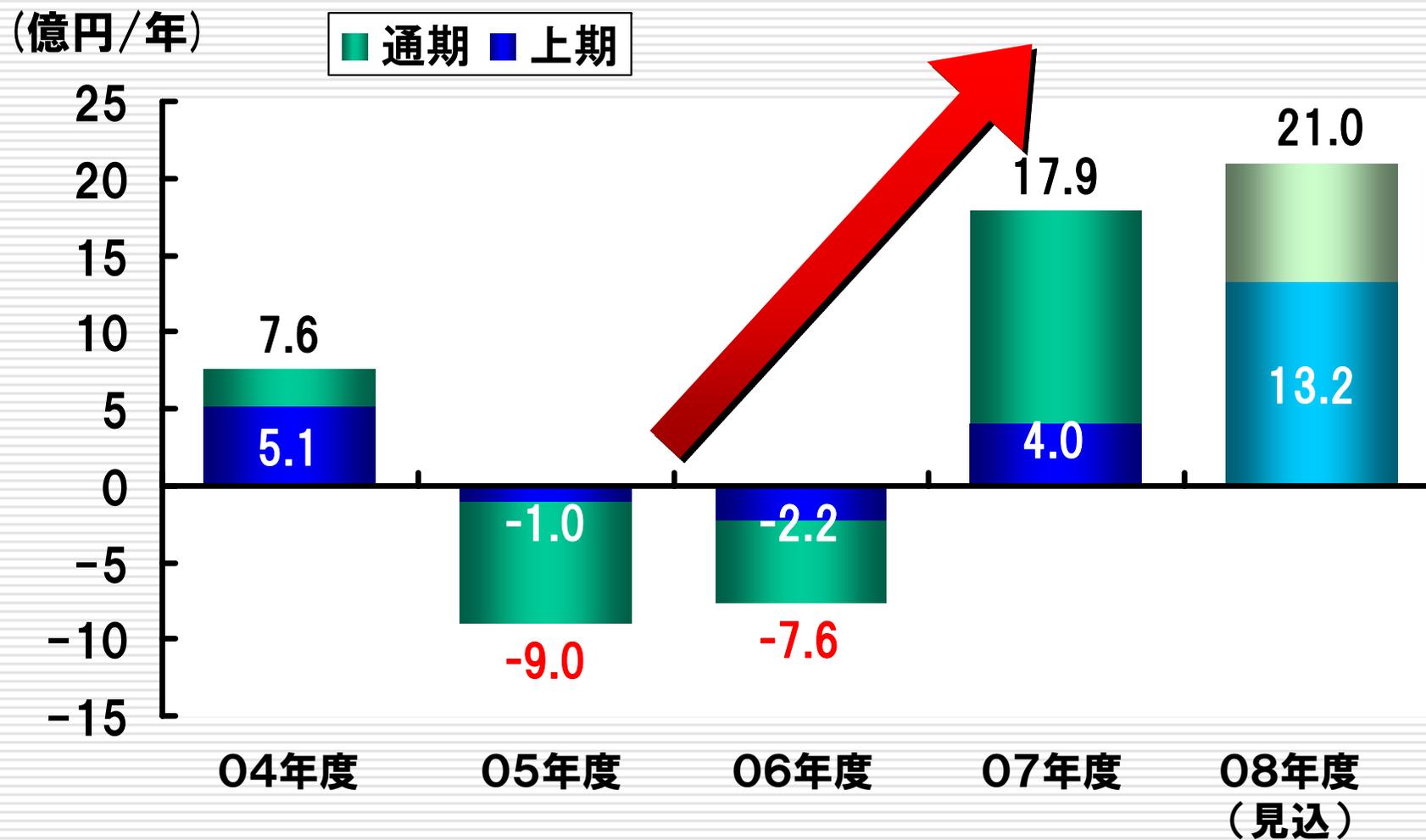
■売上高の推移



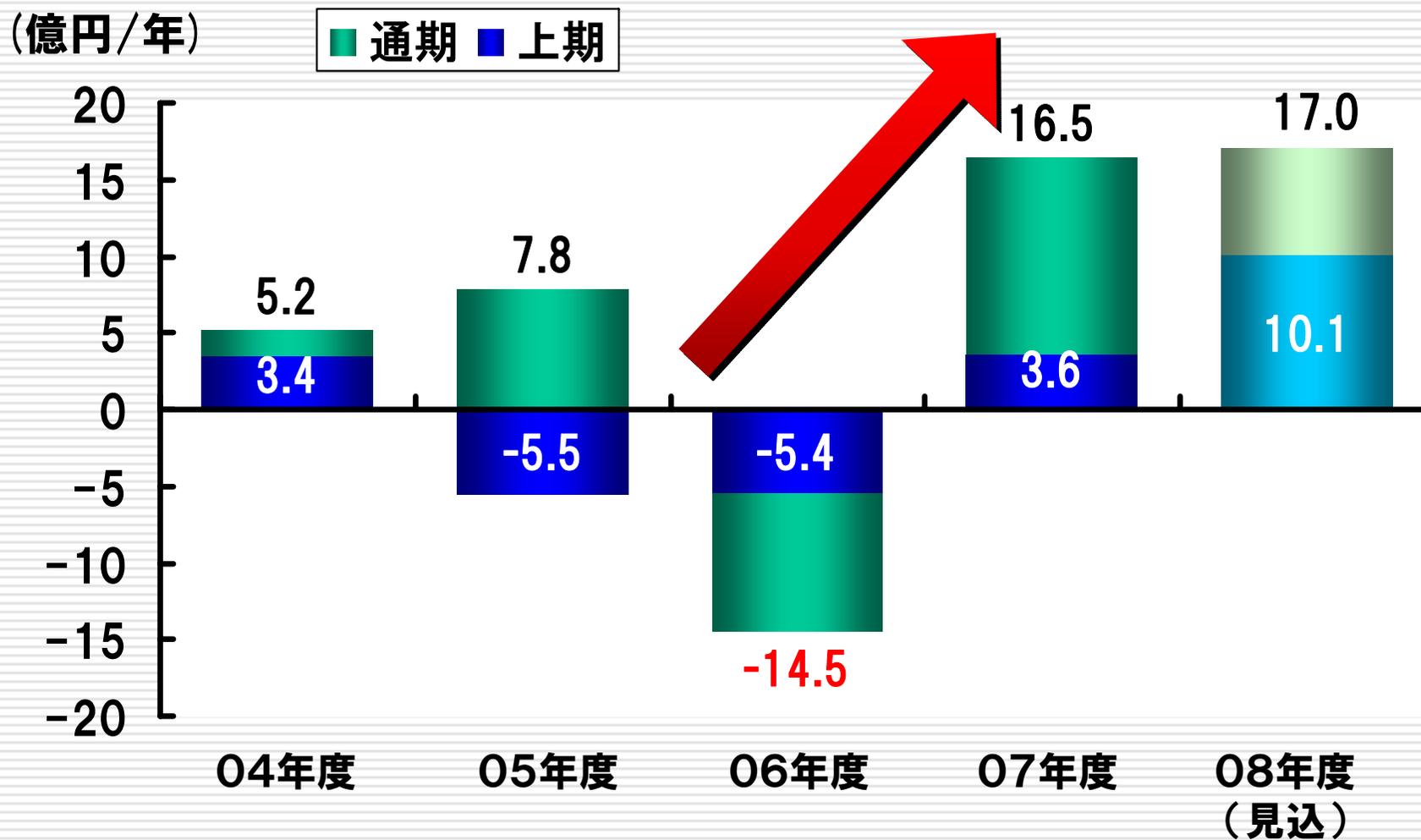
■営業利益の推移



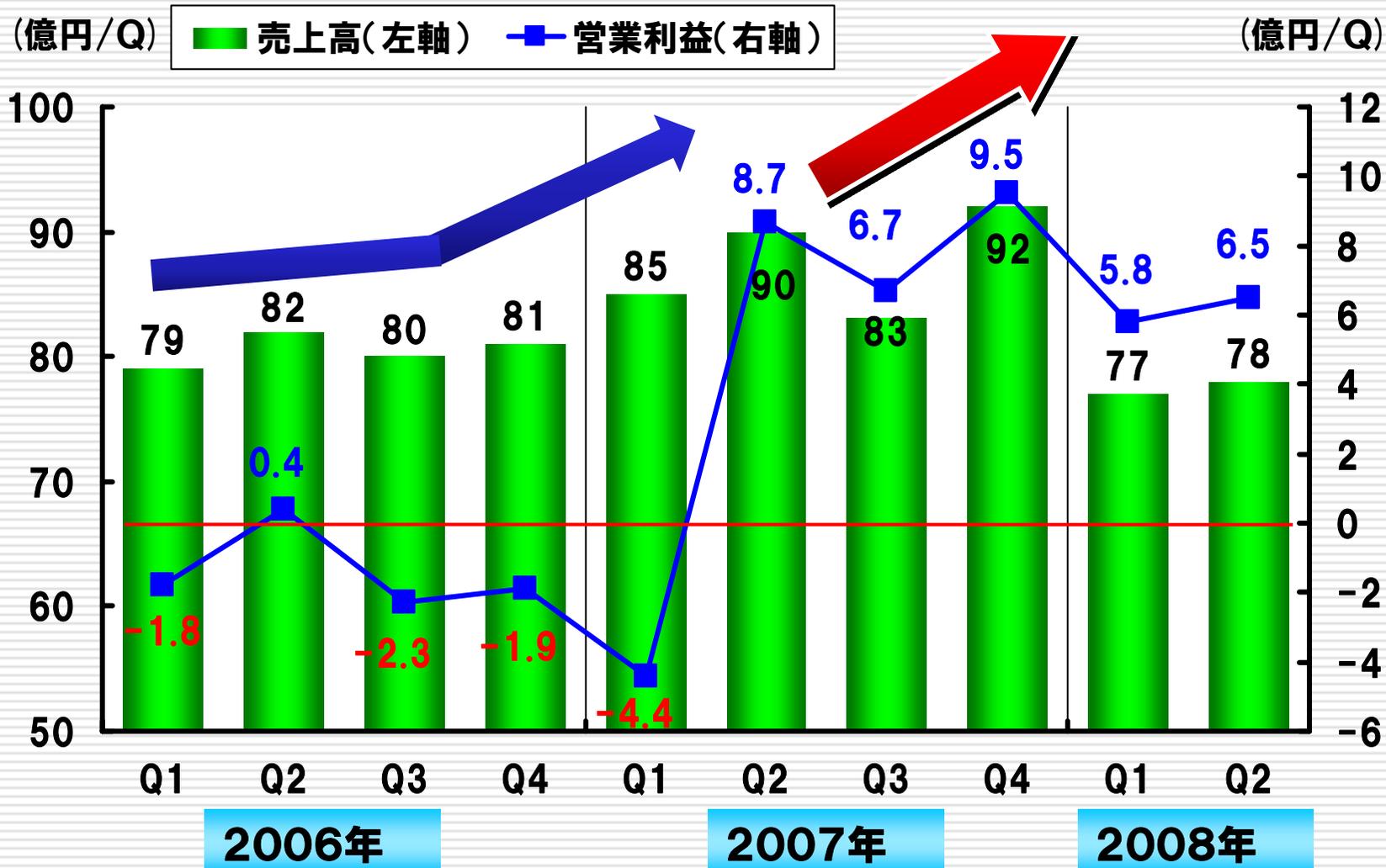
■ 経常利益の推移



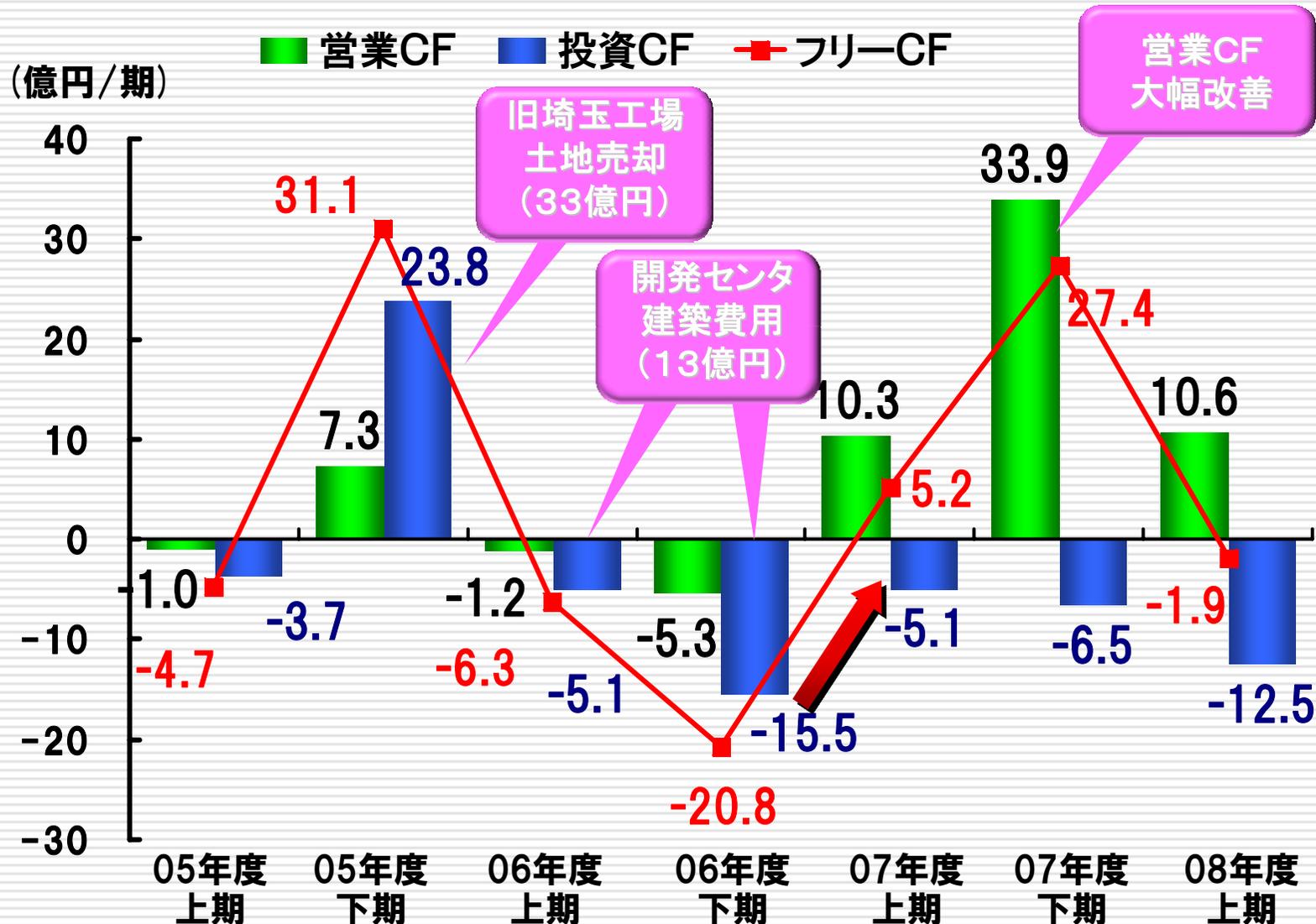
■当期純利益の推移



■ 四半期別の業績推移



■ 連結キャッシュフローの推移 (半期毎)

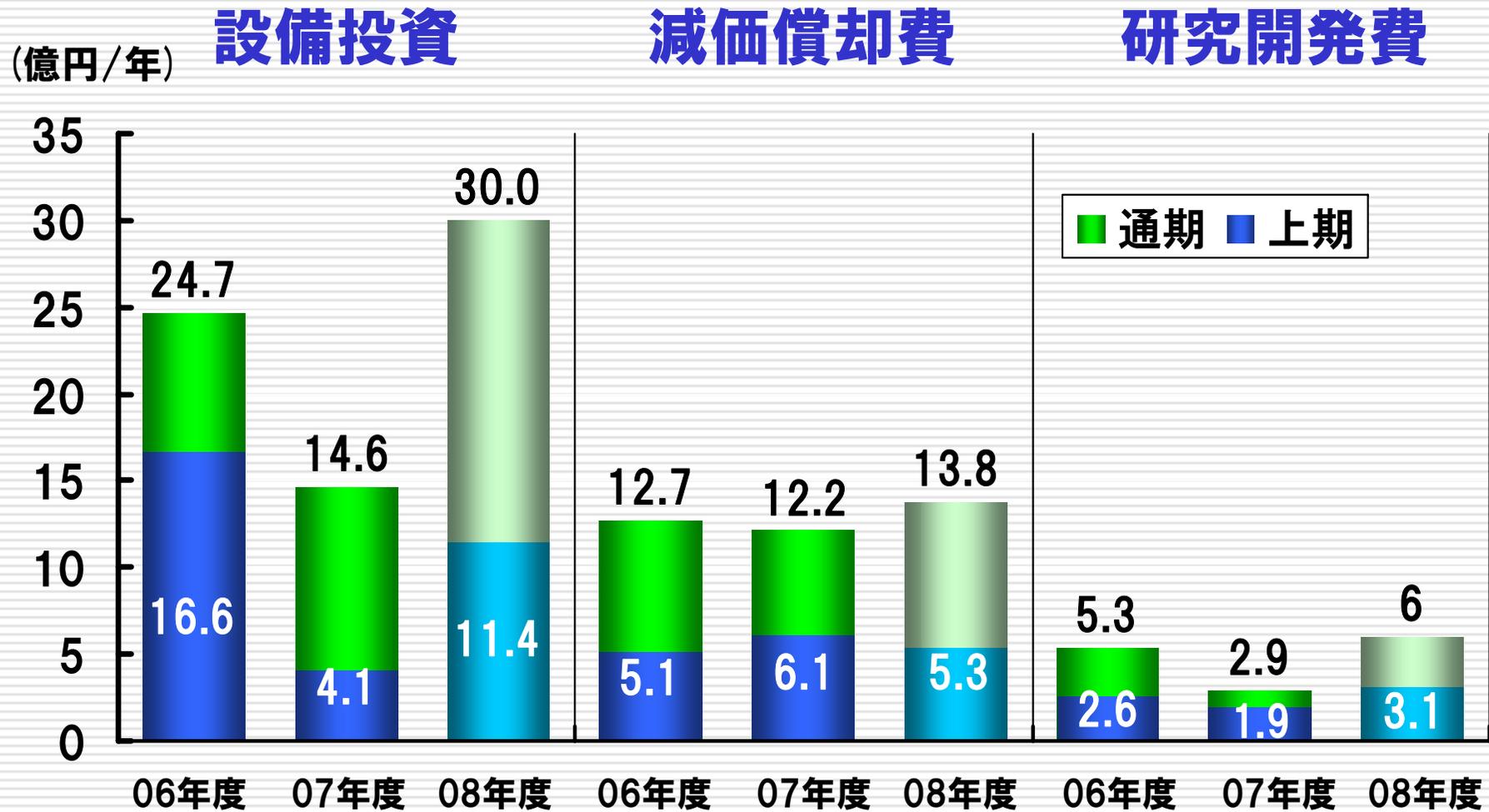


有利子負債の推移

(億円/Q)



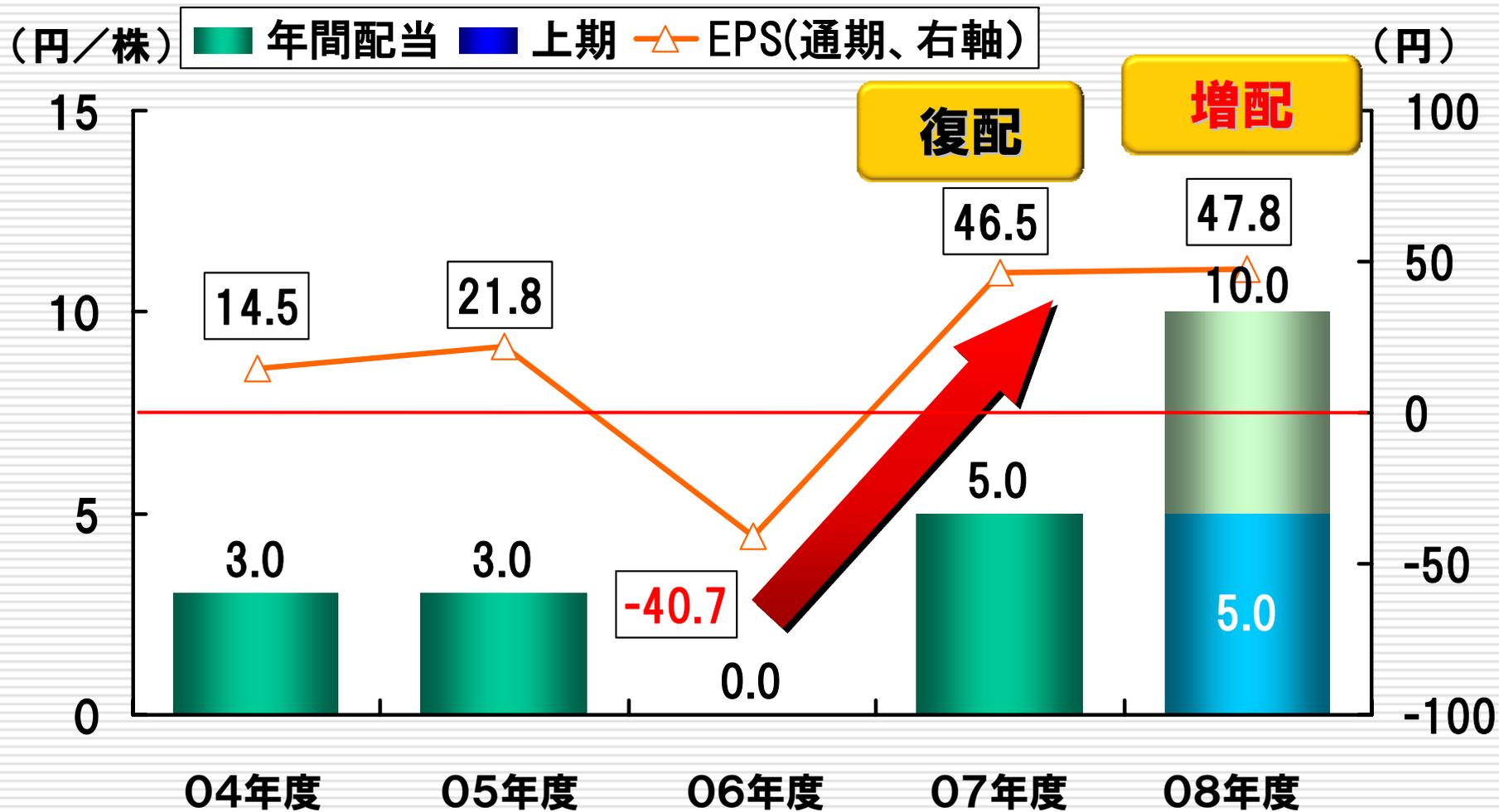
■設備投資,減価償却費,研究開発費



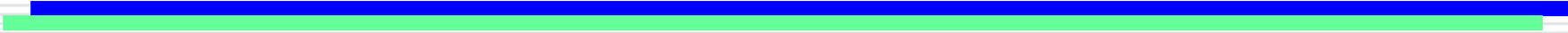
08年度業績見通し

(単位：億円)	上期実績	下期見込	通期見込 (修正後)	当初見込
売上高	154.7	125.3	280.0	360.0
営業利益	12.3	8.7	21.0	27.0
利益率	7.9%	6.9%	7.5%	7.5%
経常利益	13.2	7.8	21.0	27.0
当期純利益	10.1	6.9	17.0	20.0
一株利益(円)	28.33	19.5	47.83	56.2
為替レート (円/USD)	106.11	100.00	100.00	100.00

■ 配当金の推移



2008年度事業展望



■2008年度事業展望

3Q6S活動

事業所制

経費削減・調達力強化

充実

■100件訪問

■日本電産グループシナジー

スリー新活動

■新商品開発

■営業と開発の連携

ファン・ブロー

高信頼性ファン・ブローNo.1

ステッピングモータ

OA機器市場で大幅伸張

**産機向け
モータ・センサ**

得意分野技術の横展開

加速

システム製品

分野の特定・絞り込み

2008年度:売上280億円

2010年度:売上500億円

■2008年度 期中強化策

3Q6S活動

上期:全社60推進区 平均62点 → 下期 更なるアップ
＜どこまで行っても3Q6S活動＞

事業所制

- 原価改善
- 不良撲滅
- 生産性改善
- 内製化推進

徹底加速

世界的な
構造不況下でも
着実に収益アップ

経費削減 調達力強化

スリー新活動

『どの市場を攻め、どの顧客を獲得するか明確に決まった』

『フォーカスを定めた』スリー新・新製品開発に
のめりこむ全社連動を展開

■ 今後への布石

生産力強化

■ ベトナム工場の稼動

****ステッピングモータ戦略の要****
経済環境の激変の影響を受けながらも、
計画通り稼動開始

販売戦略

- 国内流通網（代理店）の再構築・活性化
- 欧州国別代理店網の再構築・欧州代理店会議の開催
- 米州ローカル人員採用による戦力強化

事業構造の 転換

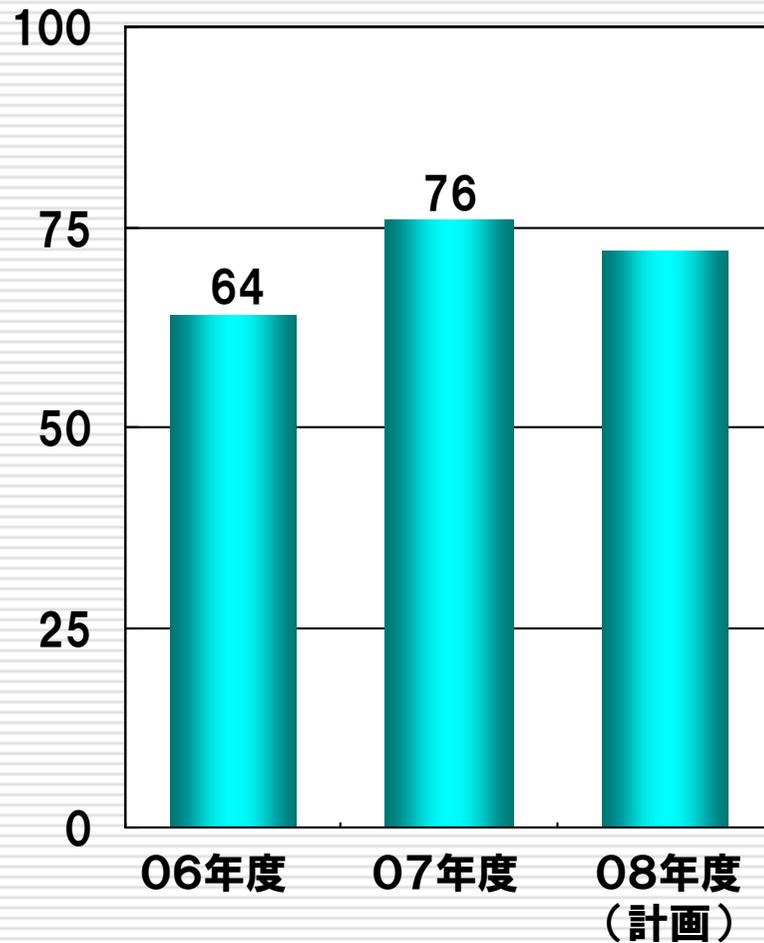
- 事業所の再編成
サーボテクノシステム(株)の再編
常州工場(中国)への製品移管・再編
バタム工場(インドネシア)生産性向上

製品区分別の状況

- ファン・ブロア
- ステッピングモータ
- ブラシレスDCモータ
- ブラシ付DCモータ
- 産業機械向けモータ
- センサ
- システム製品

■ファン・ブローア

(億円/年)



高風量ファン:Gシリーズ

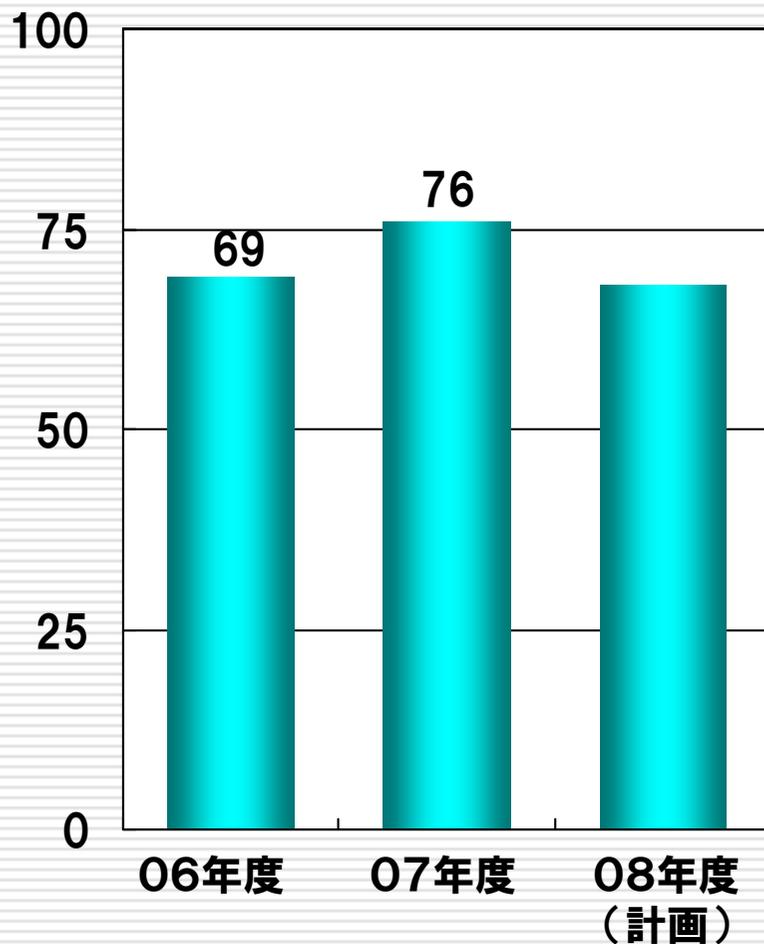


静音ファン: ジェントルタイフーン

- **デジタルエンジニアリング技術を駆使した新商品を積極投入**
 - ・ **高信頼性高風量ファンのシリーズ化**
通信基地局・サーバー・ルーター市場
 - ・ **業界トップの静音ファンシリーズ化**
OA機器、医療機器市場

■ ステッピングモータ

(億円/年)



ネオジフリー 新ステッピングモータ



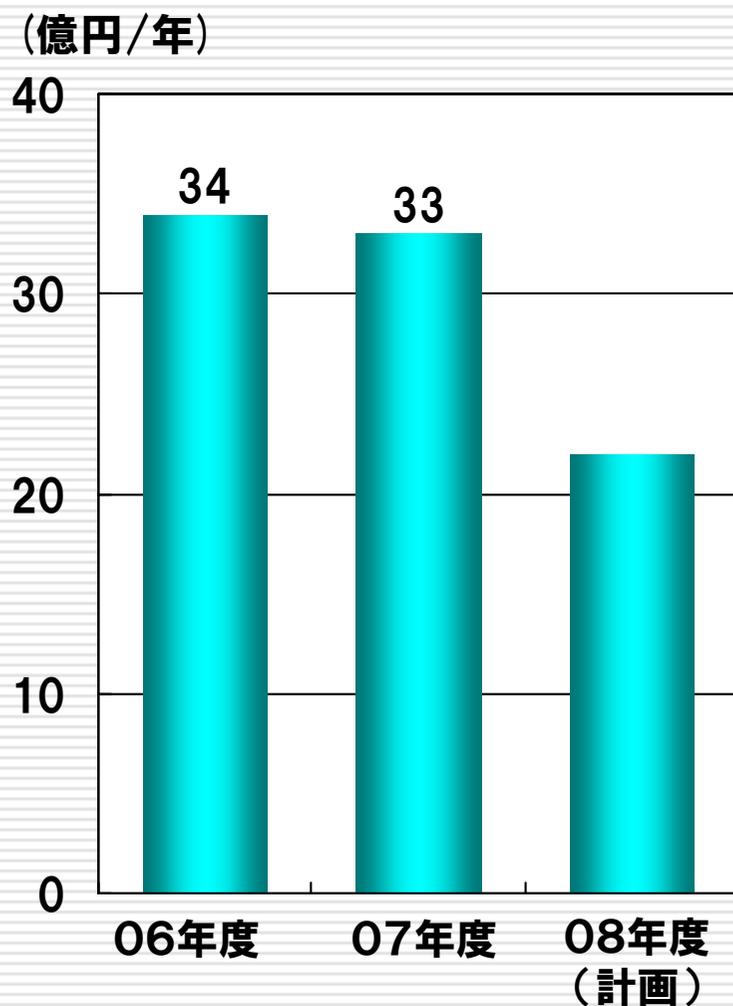
■ 積極的な新製品大量投入

- ・OA機器市場で大幅伸張
- ・産業機械市場にも注力

■ 生産能力の拡大・コスト力強化

- ・ベトナム新工場完成により
世界シェアNo.1へ

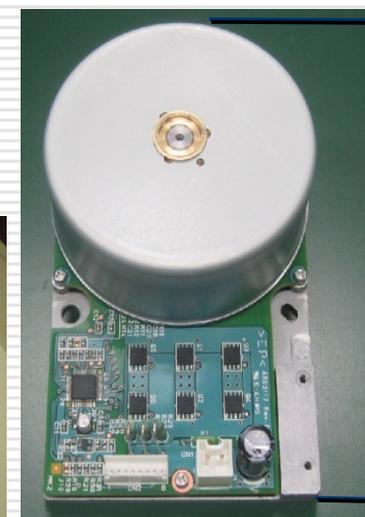
■ ブラシレスDCモータ



■ 他社差別高精度・高出力製品に注力

- ・高回転精度の追求
- ・高機能PPC向け高出力製品
- ・ギヤアッセンブリ製品
- ・回路内蔵省スペース製品

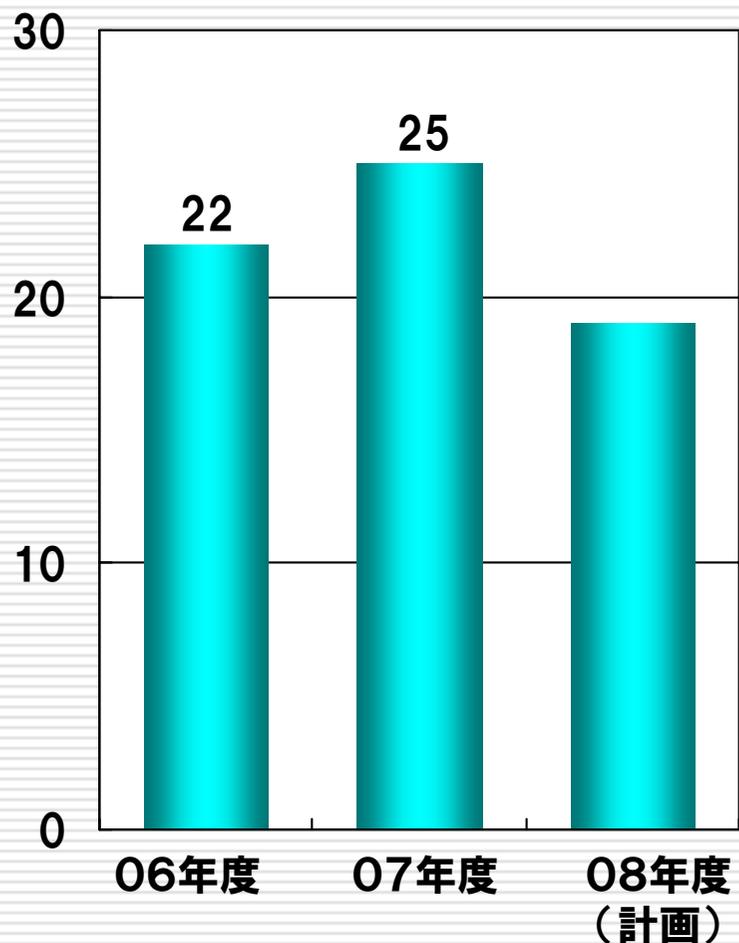
回路内蔵省スペース製品



高出力製品

■ ブラシ付DCモータ

(億円/年)



■ 他社差別長寿命製品の拡販

- ・新シリーズDMNシリーズへの切替
- ・DMNシリーズの拡大
- ・銀行機器等、産業機械市場に拡販

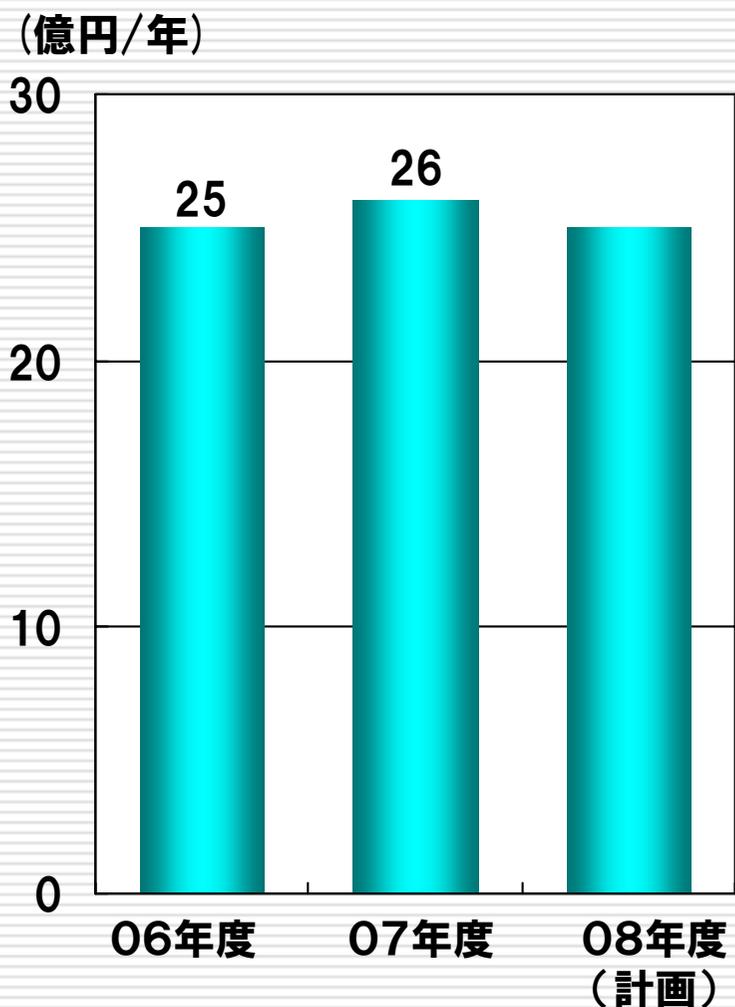
■ ギヤヘッド付製品の拡大

- ・遊星ギヤタイプのシリーズ化

長寿命ブラシ付DCモータ:DMNシリーズ



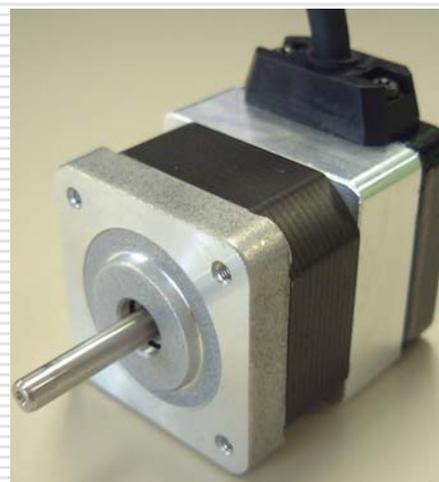
産業機械向けモータ



魅力ある新製品投入

- ・i-motorシリーズの投入
- ・新ブラシレスモータドライバ

i-motorシリーズ

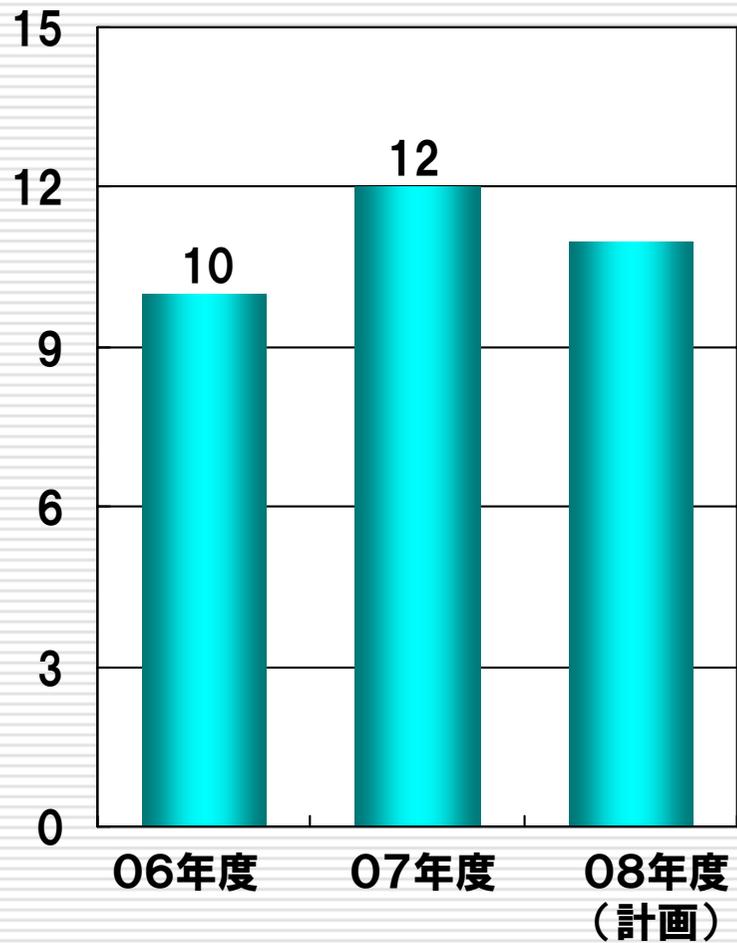


新ブラシレスモータ
ドライバ:Rシリーズ



■センサ

(億円/年)



- スリップリング・ポテンショメータ・エンコーダ
- ・ 監視カメラ市場・・・海外市場拡販
- ・ 新規市場・・・医療機器・アミューズメント

産業機械市場向け
スリップリング

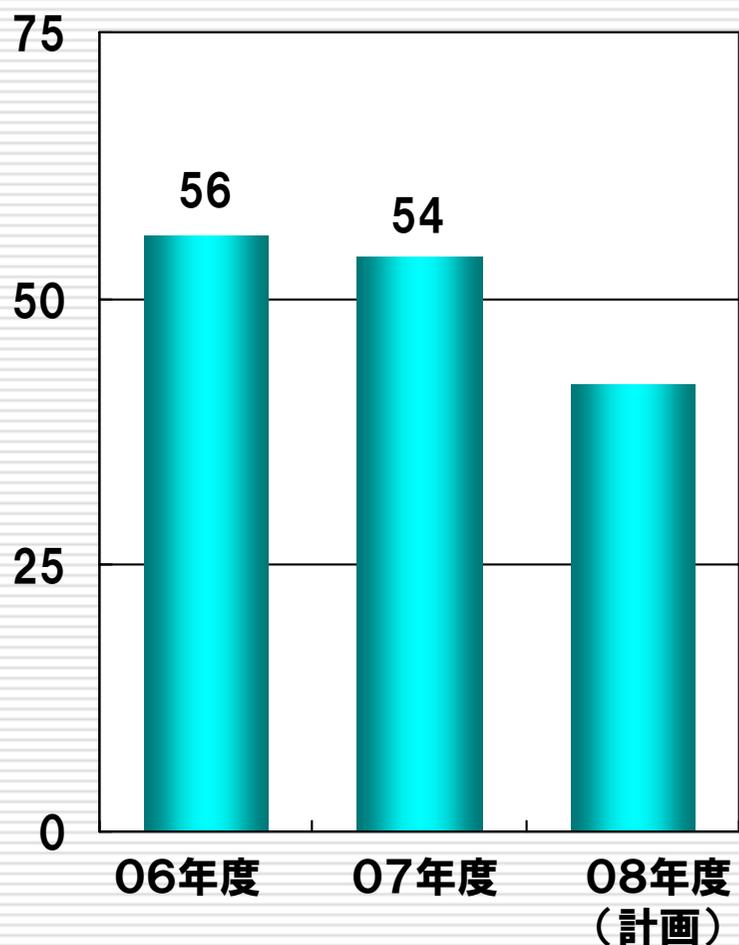


エンコーダ
ポテンショメータ



■システム製品

(億円/年)



■アイスメーカー

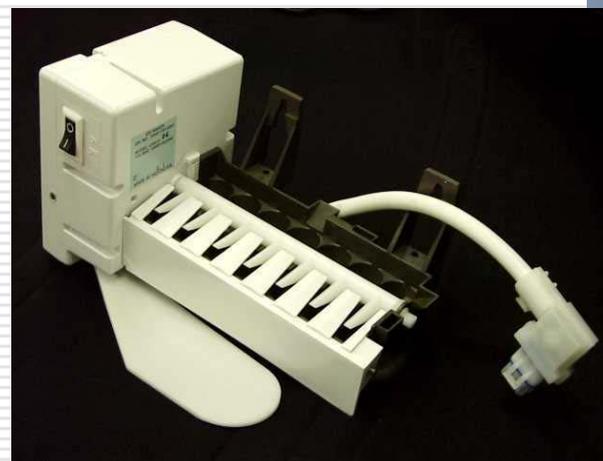
- ・グローバル高シェアを維持

■医療機器分野でのシステム製品

- ・海外市場開拓

透析装置用
血液ポンプ

アイスメーカー



■ 2008年度トピックス

1. 社名変更(10/1実施) (本社移転(6/18実施))

■社名: **日本電産サーボ株式会社**

※名実ともに『日本電産グループ』の一員に。

■本社: **群馬県桐生市**

※前身である桐生英工舎発祥地に
本社を戻し、地元貢献



2. 穂高日本電産サーボ株式会社設立(10/1実施)

サーボテクノシステム(株)を事業再編

2008年度トピックス

3. 新社宅・寮



工事開始：2008年5月
竣工：2009年2月

■2008年度トピックス

4. ベトナム新工場



- 10/1完成
- サイゴンハイテクパーク(SHTP)内 4.5haの用地
- 部品から組立てまでの「一貫生産体制」



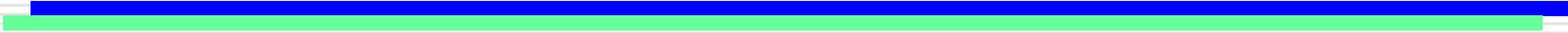
■お問合せ先■

日本電産サーボ株式会社 経営企画部

TEL:03-6756-5309

<http://www.nidec-servo.com/>

參考資料



■会社概要

日本電産(*Nidec*)グループ

社名	日本電産サーボ株式会社
創立	昭和24年4月19日
資本金	25億4,775万円 東京証券取引所市場第2部
発行済株式数	35,691,838株 (2008年9月末日現在)
従業員	613名(単独) 3,701名(連結) (2008年9月末日現在)
事業内容	精密小型モータの製造・販売 1.OA・IT機器 <small>(ブラシレスDCモータ、ステッピングモータ、ファンモータ等)</small> 2.家電住宅設備機器 <small>(アイスメカ、ブラシレスDCモータ、ファンモータ等)</small> 3.産業機械・医療機器・その他 <small>(ACモータ、ステッピングモータ、血液ポンプ等)</small>



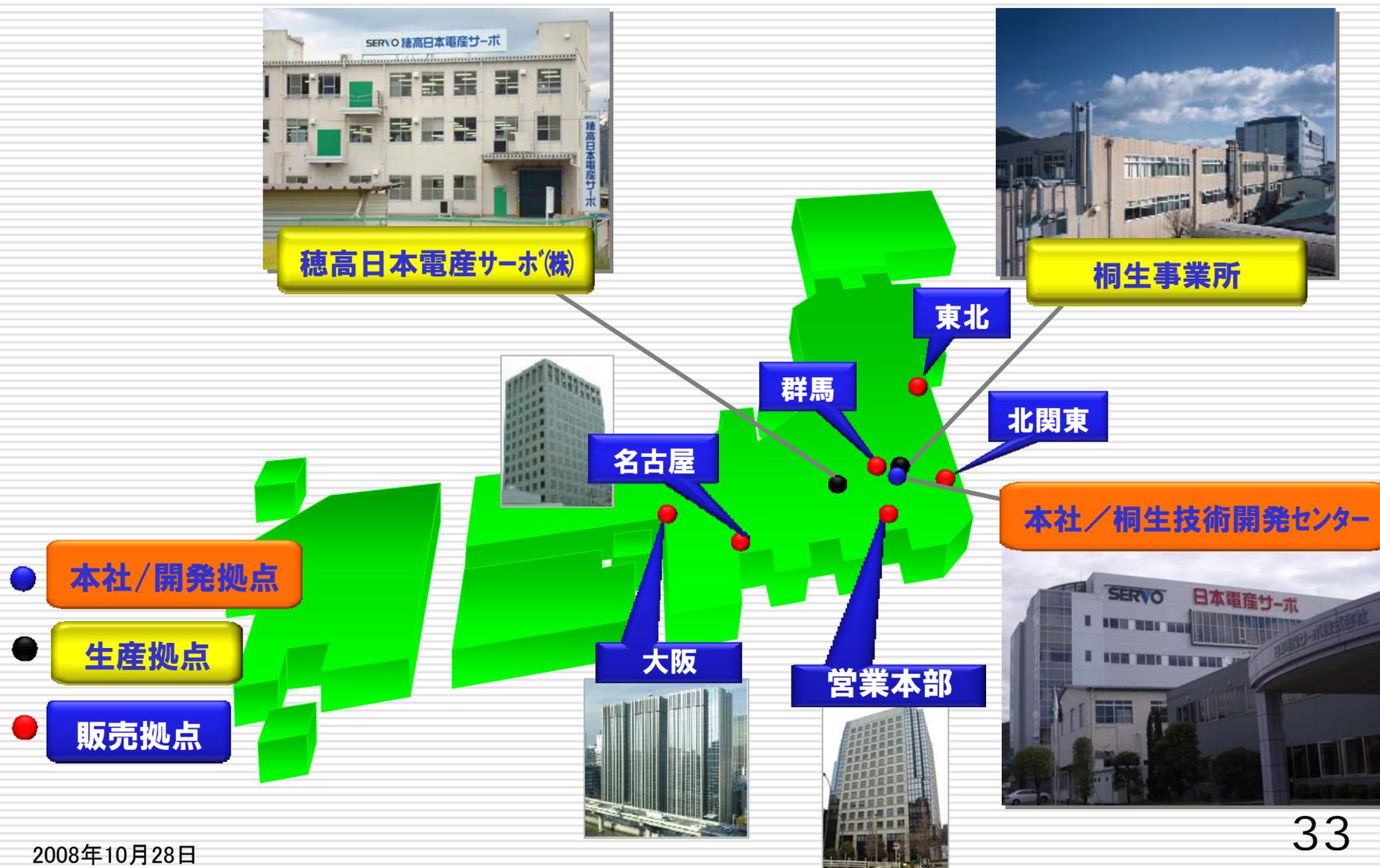
■主要株主殿構成

(2008. 3. 31)			
	主要株主名	株数	持株比率
1	日本電産	21,492,466株	60.217%
2	永守重信	1,300,000株	3.642%
3	日本トラスティ・サービス信託銀行	876,000株	2.454%
4	バンク オブ ニューヨーク ヨーロッパ リミテッド ルクセンブルク	839,000株	2.351%
5	資産管理サービス信託銀行	361,000株	1.011%
6	日本マスタートラスト信託銀行	322,000株	0.902%
7	シービー ロンドン スティッチングペン ションファンズ メタル エン テクニーク	286,000株	0.801%
8	青木光男	260,000株	0.728%
9	中央商事	224,321株	0.628%
10	六合エレメック	202,462株	0.567%
発行済株式総数		35,691,838株	



(2008. 9. 30)			
	主要株主名	株数	持株比率
1	日本電産	21,610,466株	60.547%
2	永守重信	1,300,000株	3.642%
3	日本トラスティ・サービス信託銀行	946,000株	2.650%
4	バンク オブ ニューヨーク ヨーロッパ リミテッド ルクセンブルク	819,000株	2.295%
5	日本マスタートラスト信託銀行	571,000株	1.600%
6	シービー ロンドン スティッチングペン ションファンズ メタル エン テクニーク	307,000株	0.860%
7	青木光男	260,000株	0.728%
8	中央商事	224,000株	0.628%
9	資産管理サービス信託銀行	217,000株	0.608%
10	六合エレメック	202,462株	0.567%
発行済株式総数		35,691,838株	

国内ネットワーク



■海外ネットワーク

